

簡易診断

作成日: 2026年3月26日

現状 何が起きているか

時短正社員と副業を並行(稼働は平日夜と土曜日中心)。WebとDTPを横断して設計・運用できる一方、サービスは公開直後で事業基盤は整備途中。やる気の有無ではなく、限られた時間の中でどう構造化するかが論点。

全体の課題 なぜ起きているか

結論: 問題はやる気ではなく、時間制約と構造にある。

課題1

働き方の選択肢を持っておきたい

会社員という働き方に依存し続けるのではなく、いざというときに働き方を選べる状態を、あらかじめ整えておきたい。そのための準備を今から進める必要があります。

課題2

営業が仕組み化されていない

過去の個人事業主時代は営業や集客を自力で回す必要があり、継続的に受注へ繋がる導線や再現性のある仕組みがなかったため、案件獲得が属人化し継続が難しくなりやすい状態でした。

課題3

稼働時間に制限がある

本業と並行する場合、平日夜と土曜日が主な稼働時間。育児・本業・体調を無視した進め方では続かないため、限られた時間の中で回る構造が必要です。

改善の方向性 どう解決しようか

- ▶ 無理を前提にしなくても継続できる構造にする
- ▶ 営業や運用が止まりにくい導線を設計する
- ▶ 独立可否を条件で判断できる状態にする

簡易診断はここまで。原因の掘り下げ・優先順位づけ・具体的な改善設計(フロー・役割・運用構造)は、本プランで行います。